



全国の良寛碑を訪ねて
拓本ツアー開催

5月17日(日)、与板町勤労青少年ホームにおいて、全国の良寛碑を訪ねて第3回与板と和島の碑の採拓が与板町観光協会主催により開催されました。今回、県内から35名の方々に参加をいただき、当日は曇りでしたが風もない絶好の拓本日とで、布施一喜雄先生や与板町拓遊会員の指導により皆さん熱心に採拓され、盛会のうちに終了しました。

▶ 今月のページ ◀

与板町に国道が走る! 2~3

与板町を花いっぱい 6~7

お知らせ 10~11

発行/与板町(代表者 与板町長 平澤基九郎) 電話(0258)(代)72-3100 編集/与板町広報編集委員会



あ
い
ど
ろ
わが家の

中川裕介くん

《堤下》 中川周治さんの長男

はじめまして、僕は中川裕介です。この7月で満1才になります。よく食べ、よく寝るので少し太りぎみです。だからみんなに「おもたい、おもたい」と言われています。チャームポイントは、アンパンマンみたいな顔とぷくぷくした手と足です。好きなものはもちろん食べ物(まだ歯が1本もないけどなんでも食べるよ)です。嫌いなものは、猫。でも犬は平気だよ。皆さん、町であつたら僕に声をかけてネ!!

税金まめ知識

③ 住民税

町が行う身近なサービスに必要な費用を、そこに住んでいる皆さんに広く負担していただくのが住民税です。住民税には、個人の住民税と法人の住民税とがあります。

〈個人の住民税〉

- 一、納める人は……
- ・ 毎年一月一日に、市町村内に住所がある人：均等割と所得割
- ・ 毎年一月一日に、市町村内に住所はないが、事務所・事業所または家屋敷のある人：均等割
- 二、納める額は……
- ・ 均等割：所得金額の多少にかかわらず一定額を納めていただきます。平成四年度分の個人の

住民税の均等割(年額)は一、五〇〇円です。

- ・ 所得割：前年中の所得に応じて次の税額を納めていただきます。

所得割の税額Ⅱ(所得金額-所得控除額)×税率-税額控除

平成四年度分の住民税の一般の所得に対する税率は、次の三段階となっています。

(課税所得が)

- 一六〇万円以下の金額……三%
- 一六〇万円を超え五五〇万円以下の金額……八%
- 五五〇万円を超える金額……一%

三、納期限は……

普通徴収は一年分を四期に分けて、六・八・十・一月の毎月月末です。特別徴収は六月から翌年の五月まで、勤務先の事業所で毎月給与から差引の上、納入することになります。



編集室



▼十年間の運動がみのり、平成五年四月から長岡一寺泊線が国道四〇三号線としてスタートすることになりました。町活性化に大きな期待が持たれるものと思います。

▼「花をいっぱい植えて町に潤いと安らぎを」というスローガンのもとに町老人クラブの方々のご協力を頂き、町内各地に花壇がつけられました。来町者をあたたかく迎えるという意味からも、この運動がより大きくなればと思っております。

与板町に国道が走る!

21世紀に向けて大きな期待

去る三月二十五日、昭和五十六年以来はじめて開かれた国の道路審議会において答申が出され、新潟市から長野県松本市まで一本の国道で結ばれ、平成五年四月一日から「国道四〇三号線」としてスタートすることになりました。

与板町に国道を、という大願がようやく実現したわけです。二十一世紀に向けて、長野県方面との交流・町活性化など大きな期待が持たれることと思います。

新潟―松本間が一本のルートで

道路審議会では、全国各地から出された要望を見直し、調整が行われました。

結果、新潟市を起点とし、三条市―中之島町―与板町―長岡市―小千谷市―安塚町―飯山市―長野市、そして終点松本市までを結ぶルートが国道四〇三号線となりました。

当町では、与板町を縦断する長岡―寺泊線(5キロメートル)が国道に昇格する事になりました。

10年の運動が大願成就に

国道昇格に対する運動は、昭和五十八年九月に「国道一七号線延長促進期成同盟会」が発足したのが始まりです。

当初この構想は、国道一七号線と与板町を通過し、三条市迄延伸したいというものでしたが、他の国道昇格運動路線と一部重複したため、この様なルートとなったわけです。

三市・五町の固い結束と、国會議員・県會議員の先生方、そして建設省、県ご当局の力強い

今後の発展に大きな期待

与板町のメインストリートである主要地方道長岡―寺泊線が国道に昇格することは、与板町にとって大きな役割を果たすと考えられます。

この四〇三号線によって、与板町と上越方面・長野県が最短

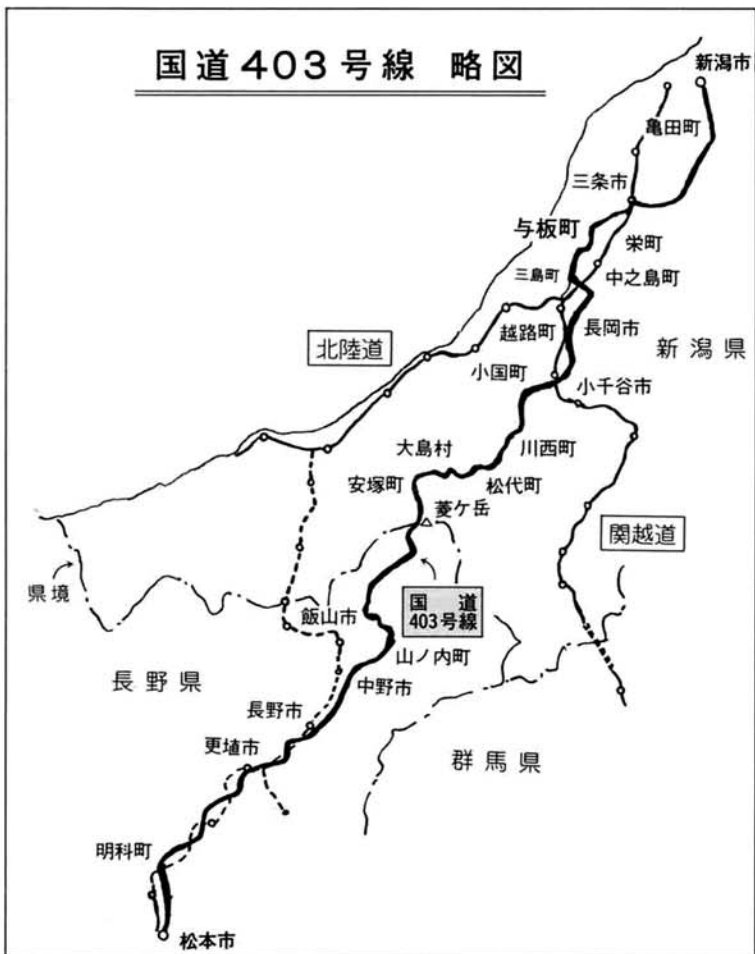
距離で結ばれるわけです。新潟県、長野県両県の交流がより一層図られる事はいうまでもなく、同時に当町にも、その波及効果が生ずることとされます。

今後、道路が改良されることによって、沿線地域の社会・文化・経済活動等に計り知れないものがあると信じています。

与板町の中央を縦断する国道四〇三号線、当町のイメージアップ並びに商店街の活性化等、今後の発展に大きく貢献するものと期待しています。



▲ 5月27日に行われた記念式典



喜びの声



与板町商工会長
板垣勝介さん

与板町に大望の国道403号線が決定しました。

商工業者にとって、外部に与板町の存在を説明するに、国道を基準にすることが出来、町のイメージアップにつながりその他多くのメリットがあります。

国道403号線決定を心より歓迎すると共に、お祝い申し上げます。



小川きよさん
(中町)

この度、私たち町民の願いであった国道昇格が実現し、本当にお目出とうございます。

10年もの長い年月をかけて実現したとの事、町当局をはじめ沢山の方々の御努力は大変なものだったと存じます。この事が町の文化や経済の活性化につながり、より豊かなより文化的な町として発展しますよう期待いたします。

喜びの声



白井正夫さん
(上町)

与板には国道がない、鉄道がない、劇場がない、病院がないと思ったのは10年前。

これからは、国道がある、緑がある、河川公園もある、映画館もある、コンサートもある、おまけに人情もある、と誇っていきたいと思います。永年の夢であった国道昇格、本当に嬉しいです。



与板町長
平澤甚九郎

10年来、この国道昇格のため皆様と共に運動をしてきましたが、悲願を達成し本当にうれしく思っております。

町民の皆様をはじめ、関係各位のご尽力の賜と深く感謝申し上げます。この国道昇格によって、私達の住む与板町に対し、計り知れないインパクトを与え、町活性化に大きな役割を果たすものと期待しております。



いっぱい集まったかな！

5月17日(日)、与板町子ども会の廃品回収が行われました。今年では会員39名と例年に比べ少ないものの、みんなふだんの2倍の力を出して堤下～下丁までの区間を4班に分かれて古新聞・古雑誌・ダンボールを回収しました。

廃品回収にご協力をいただきました各町内の皆様、商店街の皆様には厚くお礼申し上げます。又、町内などによっては回収もれ等ございましたことを深くお詫び申し上げます。尚、収益金につきましては、子ども会の活動費として使わせていただきます。

信濃川水防演習に
与板町消防団参加



出水期にあたり、水防機関の士気高揚と水防技術の向上、水防体制の強化を図り、合わせ地域社会に対して、水防の重要性の認識を高めることを目的とする、平成4年度信濃川水防演習が小千谷市妙見堰左岸下流河川敷において5月26日(火)に実施されました。当与板町からは消防団員45名が参加し、「月の輪工」・「五徳縫い」の2つの工法をみごとに実施いたしました。



史跡「直江城址」(城山)に
展望板設置

城山山頂(本丸跡)より東方を見渡すと正面に守門山、その手前に鋸山を中心とする長岡東山連峰そして信濃川と越後平野が展望できますが、山の姿と名前が一致せず、また市町村の位置など以前より案内板の設置を望む声がありました。この度、平成四年の城山山開きを機に与板ハイキングクラブ員の手作りにより、城山山頂に、展望板が設置されました。直江兼継公の昔から変わらぬ展望を楽しみ、与板を見直してください。

高木省一さん(中田)に
法務大臣から感謝状が
贈られました



先に人権擁護委員を退任された高木省一さん(中田)に、このたび、多年委員として国民の人権の擁護と人権思想の普及高揚に尽された功績により、法務大臣から感謝状が贈られました。おめでとうございます。益々のご活躍をお祈りいたします。

4年 春の叙勲
おめでとうございます



勲六等瑞宝章
碓水金三郎氏(横町)

昭和5年以来55年余りにわたり、刃物製作に従事し、特に打刃物製造に卓越した技能を持ち常にその技能の研鑽に努めるとともに、後進の指導育成に尽力されました。大変おめでとうございます。



大雨の中大奮闘!!
町内対抗スポーツ大会
〈デイスクゴルフ〉
5月24日(日)、降りしきる雨の中、河川公園にて町内対抗デイスクゴルフ大会が開催されました。雨天決行ということで、町内の参加者達も傘に雨がっぱと完全防備の格好でいどみましたが、気になるスコアの方は……悪コンディションの中、好スコア続出というわけにはいきませんでした。それぞれ大奮闘していました。ご苦労様でした。

大会結果
●優勝/本与板町内
●2位/原町内
●3位/蔵小路町内



与板つ子大活躍!
第13回中越地区
小学生柔道大会
去る5月10日(日)、町民体育館において第13回の中越地区小学生柔道大会が開催されました。当日は、地元開催ということで与板つ子も大健闘して団体戦・個人戦ともに入賞者が続出しました。

大会結果

〈団体戦〉	●3年生の部	優勝/丸山
●低学年の部	●4年生の部	2位/大橋
2位/与板町柔道クラブA	●6年生の部	優勝/小川
〈個人戦〉	●2年生以下の部	3位/大橋
2位/山口	和晃	智明
3位/大橋	智明	篤

私の将来の夢
私の将来の夢は、マスコミ関係の職業に就くことです。そう考える理由はいくつかありますが、そのうちのひとつはというと、自分の手で一生懸命に書いた記事を読んでもらえることです。読んで人が涙を流したり、飛び上がって喜んだりしてくれたら、すごく幸せだろうな、と思います。
時間などが不規則になりがちな職業だと思ってくれ、たくさんの方に伝えられるなら、とても素晴らしい職業だと思っています。これから、多くの勉強をして、この夢を実現できるように、がんばりたいと思います。



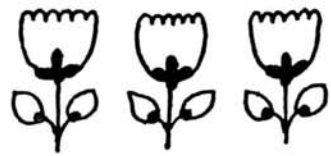
与板中学校3年A組
小原美央さん
(水道町)

大きくなったら
大きくなったら
大きくなったら

僕ができること
僕は将来、先日お会いした高島滋子先生のようにボランティア活動をやりたいです。自分がその時お金に富んでいても、あるいは貧しくても高島先生のように自分のできることで人のためになっていきたいと思っています。
他には、人間の手で壊した地球を人間の生んだ文化の力で今まで以上によい地球に作り直したいと僕は考えています。例えば、僕の趣味の一つである音楽を生かして壊れた自然を直せるようなしくみや、地球の人が一人一人努力して地球や自然の状態を良くできるようにしたいです。



与板中学校3年A組
山崎武史くん
(本与板)



与板町を花いっぱい

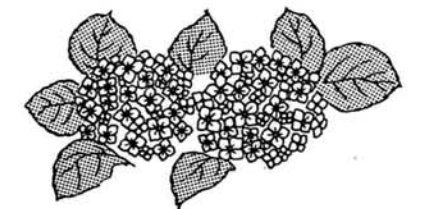


平成3年度より三古農業改良普及所の指導のもとに実施されている、高齢者役割増進事業の一環として、花をいっぱい植えて町に潤いと安らぎを、また、来町者をあたたかく迎えるということから、去る4月28日、町老人クラブの方々によって町内8ヶ所に花壇がつけられました。この日植えられたのは、サルビア800本、ペチュニア400本で、6月下旬にかけて鮮やかに咲きそろういます。

中でも横町では、白いペチュニアの中にピンクのペチュニアで「よいたの花文字」を描きました。

今回のこの「美化運動」が、今後ますます発展するよう、更に、全町に花壇づくりを広めていきたいと思ひます。

町民全員の花壇です。大切に育てましょう。



界雄一代

No.3

●鹿兒島開教(一)

薩摩藩はその宗教政策として長い間、一向宗(真宗)を禁止していた。その理由は別として文禄三年(一五九四)を真宗禁制の初めとするなら、明治九年(一八七六)の開教まで実に二百八十三年に亘って禁制下であつて、その抑圧は残酷を極めたといわれる。明治四年七月薩摩藩置県の制となつたが、鹿兒島では依然として真宗は禁制、これを犯した者は処刑された。かくて明治九年九月五日鹿兒島に於てもようやく信教の自由令が布告された。これが鹿兒島開教である。然し開教後の県内では依然として真宗排斥気分が濃厚で、説教所のたつきこわしとか、「糞坊主、糞坊主」と土族は僧侶を追い散らす実状であつた。

さてその話の前に、界雄が鹿兒島へ来るまでの動静を記しておくのが順序であろう。

と云つた。このようになつた時、藤井界雄がその姿をあらわしたのである。

といふ学侶に導かれて行けり、福島の長久寺の学寮は、霊音の留学する所なれば、そこに一夜を明かし、それより宇佐の神宮を拝し、四日市の中学校に舎見を尋ねし、地方巡回中と聞き、某樓といへるに二三泊し、やがて舎見の帰るを俟ちて、その妻女乃ち義姉と姪には、何在家とかいへる村の偏居に面晤し、故国のありさま、迎ひに來し由など語り、中津まで舎見も來り、蘭溪老人も兎角に帰國を促されしが、その効もなくて仙士はまた獨り帰途に上るることとなりぬ。……家に着きしは盆の六日なりき。(後略)

「拙老も年を経て衰弱日を追て忘却困入候間、此度ハ必ず帰省可被成候」と切々の思いを訴えるのである。妻と子供のことについても「尤も家内子供等モ有之候トモ一同承諾差支無之候間、左様ニ御承知可被成候」と理解を示している。また「春來無音ノ儘ニ付、二月四日、三月八日、六月十九日ノ三ケ度、郵便ニ手翰差出シ、殊ニ六月六日大分県下宇佐郡寄留中、該校世話係勤務致居候節、該大区役場ヨリ金五円借用ニ相成居リ、未返納ニ付、当県へ問合せニ相成、郡長与板松平臨氏ヨリ申來リ、返済ニ及候。若シ返済ニ相成候事ニ御座候ハバ問合せ上御差返可被成候」とある。

詩

中津・四日市の界雄

大分県中津は文明開化の先覚者福沢諭吉のふる里である。ここで界雄は腰を据えて、例によつて諸方を遊歴しながら維新以後の状況を見聞して来たようである。中津市福島の長久寺は勸学田丸慶忍の学寮があつて、各地から生徒が参集し、与板町長明寺の前波善孝もここで学んだようである。然し界雄は一処に落着いてゐる人でなかつた。桜町の重松蘭溪にはずい分と世話になつたようで、京都本山の内命により、明治七年に琉球を内探したのは、この頃かと推察される。

「拙老も年を経て衰弱日を追て忘却困入候間、此度ハ必ず帰省可被成候」と切々の思いを訴えるのである。妻と子供のことについても「尤も家内子供等モ有之候トモ一同承諾差支無之候間、左様ニ御承知可被成候」と理解を示している。また「春來無音ノ儘ニ付、二月四日、三月八日、六月十九日ノ三ケ度、郵便ニ手翰差出シ、殊ニ六月六日大分県下宇佐郡寄留中、該校世話係勤務致居候節、該大区役場ヨリ金五円借用ニ相成居リ、未返納ニ付、当県へ問合せニ相成、郡長与板松平臨氏ヨリ申來リ、返済ニ及候。若シ返済ニ相成候事ニ御座候ハバ問合せ上御差返可被成候」とある。

雨

明治九年四月、父の命により宣正が界雄を迎えるために中津へ旅している。この時のことについて前述の「愛楳仙士半生自記」によれば次のようである。

さて明治十二年——界雄は既に鹿兒島に在つて、別院建設事業に活躍していた時である。明治十二年九月十二日付、父宣正からの帰郷督促の書簡が残つて

「拙老も年を経て衰弱日を追て忘却困入候間、此度ハ必ず帰省可被成候」と切々の思いを訴えるのである。妻と子供のことについても「尤も家内子供等モ有之候トモ一同承諾差支無之候間、左様ニ御承知可被成候」と理解を示している。また「春來無音ノ儘ニ付、二月四日、三月八日、六月十九日ノ三ケ度、郵便ニ手翰差出シ、殊ニ六月六日大分県下宇佐郡寄留中、該校世話係勤務致居候節、該大区役場ヨリ金五円借用ニ相成居リ、未返納ニ付、当県へ問合せニ相成、郡長与板松平臨氏ヨリ申來リ、返済ニ及候。若シ返済ニ相成候事ニ御座候ハバ問合せ上御差返可被成候」とある。

受賞の日

「一大阪より汽船を買ふて馬関(下関の旧称)まで行き、小倉に渡り、中津の明蓮寺に着き、重松蘭溪老人は、舎見が身の上を置くに置かるる人なれば、ことの由話して暫時彼の寺に留まれば(中略)耶馬溪へは、某靈音

さて明治十二年——界雄は既に鹿兒島に在つて、別院建設事業に活躍していた時である。明治十二年九月十二日付、父宣正からの帰郷督促の書簡が残つて

「拙老も年を経て衰弱日を追て忘却困入候間、此度ハ必ず帰省可被成候」と切々の思いを訴えるのである。妻と子供のことについても「尤も家内子供等モ有之候トモ一同承諾差支無之候間、左様ニ御承知可被成候」と理解を示している。また「春來無音ノ儘ニ付、二月四日、三月八日、六月十九日ノ三ケ度、郵便ニ手翰差出シ、殊ニ六月六日大分県下宇佐郡寄留中、該校世話係勤務致居候節、該大区役場ヨリ金五円借用ニ相成居リ、未返納ニ付、当県へ問合せニ相成、郡長与板松平臨氏ヨリ申來リ、返済ニ及候。若シ返済ニ相成候事ニ御座候ハバ問合せ上御差返可被成候」とある。

排句

宣正が界雄を迎えるために中津へ旅している。この時のことについて前述の「愛楳仙士半生自記」によれば次のようである。

さて明治十二年——界雄は既に鹿兒島に在つて、別院建設事業に活躍していた時である。明治十二年九月十二日付、父宣正からの帰郷督促の書簡が残つて

「拙老も年を経て衰弱日を追て忘却困入候間、此度ハ必ず帰省可被成候」と切々の思いを訴えるのである。妻と子供のことについても「尤も家内子供等モ有之候トモ一同承諾差支無之候間、左様ニ御承知可被成候」と理解を示している。また「春來無音ノ儘ニ付、二月四日、三月八日、六月十九日ノ三ケ度、郵便ニ手翰差出シ、殊ニ六月六日大分県下宇佐郡寄留中、該校世話係勤務致居候節、該大区役場ヨリ金五円借用ニ相成居リ、未返納ニ付、当県へ問合せニ相成、郡長与板松平臨氏ヨリ申來リ、返済ニ及候。若シ返済ニ相成候事ニ御座候ハバ問合せ上御差返可被成候」とある。

工場建つや少年麦笛を吹く

「一大阪より汽船を買ふて馬関(下関の旧称)まで行き、小倉に渡り、中津の明蓮寺に着き、重松蘭溪老人は、舎見が身の上を置くに置かるる人なれば、ことの由話して暫時彼の寺に留まれば(中略)耶馬溪へは、某靈音

さて明治十二年——界雄は既に鹿兒島に在つて、別院建設事業に活躍していた時である。明治十二年九月十二日付、父宣正からの帰郷督促の書簡が残つて

「拙老も年を経て衰弱日を追て忘却困入候間、此度ハ必ず帰省可被成候」と切々の思いを訴えるのである。妻と子供のことについても「尤も家内子供等モ有之候トモ一同承諾差支無之候間、左様ニ御承知可被成候」と理解を示している。また「春來無音ノ儘ニ付、二月四日、三月八日、六月十九日ノ三ケ度、郵便ニ手翰差出シ、殊ニ六月六日大分県下宇佐郡寄留中、該校世話係勤務致居候節、該大区役場ヨリ金五円借用ニ相成居リ、未返納ニ付、当県へ問合せニ相成、郡長与板松平臨氏ヨリ申來リ、返済ニ及候。若シ返済ニ相成候事ニ御座候ハバ問合せ上御差返可被成候」とある。

今ひとり歩いてゐるのですよ。こみあげる熱いものとあなたの……熱意をしっかりと胸にだいて。

「一大阪より汽船を買ふて馬関(下関の旧称)まで行き、小倉に渡り、中津の明蓮寺に着き、重松蘭溪老人は、舎見が身の上を置くに置かるる人なれば、ことの由話して暫時彼の寺に留まれば(中略)耶馬溪へは、某靈音

さて明治十二年——界雄は既に鹿兒島に在つて、別院建設事業に活躍していた時である。明治十二年九月十二日付、父宣正からの帰郷督促の書簡が残つて

「拙老も年を経て衰弱日を追て忘却困入候間、此度ハ必ず帰省可被成候」と切々の思いを訴えるのである。妻と子供のことについても「尤も家内子供等モ有之候トモ一同承諾差支無之候間、左様ニ御承知可被成候」と理解を示している。また「春來無音ノ儘ニ付、二月四日、三月八日、六月十九日ノ三ケ度、郵便ニ手翰差出シ、殊ニ六月六日大分県下宇佐郡寄留中、該校世話係勤務致居候節、該大区役場ヨリ金五円借用ニ相成居リ、未返納ニ付、当県へ問合せニ相成、郡長与板松平臨氏ヨリ申來リ、返済ニ及候。若シ返済ニ相成候事ニ御座候ハバ問合せ上御差返可被成候」とある。

新樹句いば月明らかな夜となりぬ

「一大阪より汽船を買ふて馬関(下関の旧称)まで行き、小倉に渡り、中津の明蓮寺に着き、重松蘭溪老人は、舎見が身の上を置くに置かるる人なれば、ことの由話して暫時彼の寺に留まれば(中略)耶馬溪へは、某靈音

さて明治十二年——界雄は既に鹿兒島に在つて、別院建設事業に活躍していた時である。明治十二年九月十二日付、父宣正からの帰郷督促の書簡が残つて

「拙老も年を経て衰弱日を追て忘却困入候間、此度ハ必ず帰省可被成候」と切々の思いを訴えるのである。妻と子供のことについても「尤も家内子供等モ有之候トモ一同承諾差支無之候間、左様ニ御承知可被成候」と理解を示している。また「春來無音ノ儘ニ付、二月四日、三月八日、六月十九日ノ三ケ度、郵便ニ手翰差出シ、殊ニ六月六日大分県下宇佐郡寄留中、該校世話係勤務致居候節、該大区役場ヨリ金五円借用ニ相成居リ、未返納ニ付、当県へ問合せニ相成、郡長与板松平臨氏ヨリ申來リ、返済ニ及候。若シ返済ニ相成候事ニ御座候ハバ問合せ上御差返可被成候」とある。

木洩れ陽の影移りゆく新樹林

「一大阪より汽船を買ふて馬関(下関の旧称)まで行き、小倉に渡り、中津の明蓮寺に着き、重松蘭溪老人は、舎見が身の上を置くに置かるる人なれば、ことの由話して暫時彼の寺に留まれば(中略)耶馬溪へは、某靈音

さて明治十二年——界雄は既に鹿兒島に在つて、別院建設事業に活躍していた時である。明治十二年九月十二日付、父宣正からの帰郷督促の書簡が残つて

「拙老も年を経て衰弱日を追て忘却困入候間、此度ハ必ず帰省可被成候」と切々の思いを訴えるのである。妻と子供のことについても「尤も家内子供等モ有之候トモ一同承諾差支無之候間、左様ニ御承知可被成候」と理解を示している。また「春來無音ノ儘ニ付、二月四日、三月八日、六月十九日ノ三ケ度、郵便ニ手翰差出シ、殊ニ六月六日大分県下宇佐郡寄留中、該校世話係勤務致居候節、該大区役場ヨリ金五円借用ニ相成居リ、未返納ニ付、当県へ問合せニ相成、郡長与板松平臨氏ヨリ申來リ、返済ニ及候。若シ返済ニ相成候事ニ御座候ハバ問合せ上御差返可被成候」とある。

麦の秋農を生涯つらぬけり

「一大阪より汽船を買ふて馬関(下関の旧称)まで行き、小倉に渡り、中津の明蓮寺に着き、重松蘭溪老人は、舎見が身の上を置くに置かるる人なれば、ことの由話して暫時彼の寺に留まれば(中略)耶馬溪へは、某靈音

さて明治十二年——界雄は既に鹿兒島に在つて、別院建設事業に活躍していた時である。明治十二年九月十二日付、父宣正からの帰郷督促の書簡が残つて

「拙老も年を経て衰弱日を追て忘却困入候間、此度ハ必ず帰省可被成候」と切々の思いを訴えるのである。妻と子供のことについても「尤も家内子供等モ有之候トモ一同承諾差支無之候間、左様ニ御承知可被成候」と理解を示している。また「春來無音ノ儘ニ付、二月四日、三月八日、六月十九日ノ三ケ度、郵便ニ手翰差出シ、殊ニ六月六日大分県下宇佐郡寄留中、該校世話係勤務致居候節、該大区役場ヨリ金五円借用ニ相成居リ、未返納ニ付、当県へ問合せニ相成、郡長与板松平臨氏ヨリ申來リ、返済ニ及候。若シ返済ニ相成候事ニ御座候ハバ問合せ上御差返可被成候」とある。

落伍せず恙で老いぬ蟻の道

「一大阪より汽船を買ふて馬関(下関の旧称)まで行き、小倉に渡り、中津の明蓮寺に着き、重松蘭溪老人は、舎見が身の上を置くに置かるる人なれば、ことの由話して暫時彼の寺に留まれば(中略)耶馬溪へは、某靈音

さて明治十二年——界雄は既に鹿兒島に在つて、別院建設事業に活躍していた時である。明治十二年九月十二日付、父宣正からの帰郷督促の書簡が残つて

「拙老も年を経て衰弱日を追て忘却困入候間、此度ハ必ず帰省可被成候」と切々の思いを訴えるのである。妻と子供のことについても「尤も家内子供等モ有之候トモ一同承諾差支無之候間、左様ニ御承知可被成候」と理解を示している。また「春來無音ノ儘ニ付、二月四日、三月八日、六月十九日ノ三ケ度、郵便ニ手翰差出シ、殊ニ六月六日大分県下宇佐郡寄留中、該校世話係勤務致居候節、該大区役場ヨリ金五円借用ニ相成居リ、未返納ニ付、当県へ問合せニ相成、郡長与板松平臨氏ヨリ申來リ、返済ニ及候。若シ返済ニ相成候事ニ御座候ハバ問合せ上御差返可被成候」とある。

病み臥せる翁の部屋にをりをりの鉢花足やさす五十路の嫁は

「一大阪より汽船を買ふて馬関(下関の旧称)まで行き、小倉に渡り、中津の明蓮寺に着き、重松蘭溪老人は、舎見が身の上を置くに置かるる人なれば、ことの由話して暫時彼の寺に留まれば(中略)耶馬溪へは、某靈音

さて明治十二年——界雄は既に鹿兒島に在つて、別院建設事業に活躍していた時である。明治十二年九月十二日付、父宣正からの帰郷督促の書簡が残つて

「拙老も年を経て衰弱日を追て忘却困入候間、此度ハ必ず帰省可被成候」と切々の思いを訴えるのである。妻と子供のことについても「尤も家内子供等モ有之候トモ一同承諾差支無之候間、左様ニ御承知可被成候」と理解を示している。また「春來無音ノ儘ニ付、二月四日、三月八日、六月十九日ノ三ケ度、郵便ニ手翰差出シ、殊ニ六月六日大分県下宇佐郡寄留中、該校世話係勤務致居候節、該大区役場ヨリ金五円借用ニ相成居リ、未返納ニ付、当県へ問合せニ相成、郡長与板松平臨氏ヨリ申來リ、返済ニ及候。若シ返済ニ相成候事ニ御座候ハバ問合せ上御差返可被成候」とある。

参りたる墓に木洩れ日揺らぎつつ野鳩の声の遠く聞こゆる

「一大阪より汽船を買ふて馬関(下関の旧称)まで行き、小倉に渡り、中津の明蓮寺に着き、重松蘭溪老人は、舎見が身の上を置くに置かるる人なれば、ことの由話して暫時彼の寺に留まれば(中略)耶馬溪へは、某靈音

さて明治十二年——界雄は既に鹿兒島に在つて、別院建設事業に活躍していた時である。明治十二年九月十二日付、父宣正からの帰郷督促の書簡が残つて

「拙老も年を経て衰弱日を追て忘却困入候間、此度ハ必ず帰省可被成候」と切々の思いを訴えるのである。妻と子供のことについても「尤も家内子供等モ有之候トモ一同承諾差支無之候間、左様ニ御承知可被成候」と理解を示している。また「春來無音ノ儘ニ付、二月四日、三月八日、六月十九日ノ三ケ度、郵便ニ手翰差出シ、殊ニ六月六日大分県下宇佐郡寄留中、該校世話係勤務致居候節、該大区役場ヨリ金五円借用ニ相成居リ、未返納ニ付、当県へ問合せニ相成、郡長与板松平臨氏ヨリ申來リ、返済ニ及候。若シ返済ニ相成候事ニ御座候ハバ問合せ上御差返可被成候」とある。

ぼん

わたしたちの趣味

(与板盆栽会)



樹種ゴヨウマツ 樹齢40年 樹高70cm
この樹の古さを一層盛り上げています。皆さん、与板盆栽会へどうぞ。

田中稔 (横町)

(与板町写真クラブ)



初夏のハザ木 (岩室村)

酒井好信 (泉丁)

「夏井」は弥彦山のふもとの集落の名。そこには美しいハザ木がある。かつて越後平野には、いたる所で見られた風景だったが、ほとんどが切り倒されて、その姿を見ることは少ない。青葉のシーズンに、しろつめ草(クローバーの別称)の白い花が咲いていた。風景はそこに刻まれた様々な歴史を思いおこしながら撮影するののひとつの方法である。

くらしのカレンダー (6月16日~7月15日)

6/16	火	心配ごと相談室(高木) 役場男子厚生室/午後1時30分~ 補聴器巡回相談日(キコエ/午前11時~11時30分) 役場住民課(リオン/午後2時~2時30分) 大正琴講座 町第3会議室/午後1時30分
17	水	青少年ホーム利用者協議会 青少年ホーム/午後8時~ 英会話講座 青少年ホーム/午後8時~
18	木	乳児相談 保健センター/午後1時より受付 (H3.10.1~H3.12.31迄出生児) シルバーコーラス 青少年ホーム/午後1時30分~ 社交ダンス講座 青少年ホーム/午後8時~ 着つけ講座 青少年ホーム/午後8時~ 海外移住の日
19	金	
20	土	青少年ホームオートキャンプ大会(20~21日) 川口町
21	日	夏至・父の日
22	月	施設利用調整会 町第1会議室/午後8時~
23	火	心配ごと相談室(小林) 役場男子厚生室/午後1時30分~ 補聴器巡回相談日(キコエ/午前11時~11時30分) 役場住民課(リオン/午後2時~2時30分) 大正琴講座 町第3会議室/午後1時30分~ 沖繩慰霊の日
24	水	子宮がん検診 町民体育館 午前9時~9時30分/午後1時~2時 青少年ホーム利用者協議会 青少年ホーム/午後8時~ 英会話講座 青少年ホーム/午後8時~
25	木	着つけ講座 青少年ホーム/午後8時~
26	金	
27	土	三古青年指導者研修(27~28日) 黒川村
28	日	貿易記念日
29	月	乳児健診 保健センター/午後1時より受付 (H3.7.1~H3.9.30迄出生児)
30	火	心配ごと相談室(石黒) 役場男子厚生室/午後1時30分~ 補聴器巡回相談日(キコエ/午前11時~11時30分) 役場住民課(リオン/午後2時~2時30分)
7/1	水	青少年ホーム利用者協議会 青少年ホーム/午後8時~ 英会話講座 青少年ホーム/午後8時~ 半夏生・国民安全の日・全国安全週間
2	木	
3	金	婦人ソフトボール教室 スポーツ広場/午後8時~
4	土	
5	日	
6	月	
7	火	心配ごと相談室(三鶯) 役場男子厚生室/午後1時30分~ 補聴器巡回相談日(キコエ/午前11時~11時30分) 役場住民課(リオン/午後2時~2時30分) 基本健康診査(7~9日) 町民体育館 午前8時30分~11時/午後0時30分~3時 小暑・七夕
8	水	青少年ホーム利用者協議会 青少年ホーム/午後8時~
9	木	
10	金	婦人ソフトボール教室/スポーツ広場/午後8時~ 国土建設週間
11	土	
12	日	子ども会ディスクゴルフ大会 河川公園/午後1時30分~
13	月	ぼん迎え火
14	火	心配ごと相談室(高木) 役場男子厚生室/午後1時30分~ 補聴器巡回相談日(キコエ/午前11時~11時30分) 役場住民課(リオン/午後2時~2時30分) 結核・肺がん検診(14~17日) 町内各所 港の衛生週間・検疫記念日
15	水	ぼん

お知らせ

第2土曜 閉庁

【6月】

日	月	火	水	木	金	土
•	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	•	•	•	•

第4土曜 閉庁

休日救急診療のご案内

休日昼間の救急診療は、長岡休日急患診療所、長岡休日急患歯科診療所をご利用下さい。

- 診療日**
6月 21・28日
7月 5・12日
 - 診療科目**
内科・小児科・外科・歯科
 - 診療時間**
午前9時～午後6時まで
(歯科は午後4時まで)
- お問い合わせは
長岡市健康センター内
長岡休日急患診療所 ☎ 35-8255
長岡休日急患歯科診療所 ☎ 33-9644

与板町の歴史を訪ねる ツアー開催のお知らせ

6月14日(日)に与板町の歴史を訪ねるツアーが下記のとおり開催されます。
与板町は他町村に見られないほど寺の多い町です。当日は長谷川一夫先生を講師に迎え、馬越・本与板方面の視察を行う予定です。
与板町の歴史と文化を再発見するよい機会です。参加者の皆さん

- といっしょに勉強してみませんか。
- 集合時間** 午前8:00～8:30
 - 集合場所** 与板町歴史民俗資料館
 - 交通** マイクロバスで移動
 - 会費** 大人 1,000円
子供 500円
 - 申し込み** 与板町教育委員会
 - 問い合わせ** 与板町教育委員会 役場産業課
- *なお、第2回目を9月27日(日)に町の中心地域で開催の予定です。

税に関する高校生の作文 中学生の標語募集

国税局・税務署では、税のしくみや使いみちを中学・高校生の皆さんにも正しく理解していただくため、今年も「税に関する高校生の作文・中学生の標語」を募集します。

- 〈募集要項〉**
- ～税に関する中学生の標語～
 - 募集数 一人一編
 - 締切日 9月7日(月)
 - ～税に関する高校生の標語～
 - 募集数 一人一編(三千字以内)
 - 締切日 9月10日(木)
- 中学生・高校生ならどなたでも応募できます。なお、作品には氏名・学校名、学年、組を書いてください。
受付は税務署で行っています。

税務職員(税務大学校生)募集

税務職員を採用するための平成4年度国家公務員採用Ⅲ種試験(税務)を次のとおり実施します。
この試験に合格し、税務職員として採用されれば、税務大学校(全寮制)に入校し、約1年間大学水準の教養と税務職員として必要な専門知識を習得するための教育を受けることになります。
〈受験資格〉
昭和47年4月2日から昭和50年4月1日までに生まれた者

- 〈申込受付期間と申込先〉**
平成4年7月1日から7月8日までに、人事院関東事務局へ(〒100 東京都千代田区大手町1-3-3 ☎ 03-3214-1621)
- 〈試験日と試験内容〉**
- ・第一次試験(教養・適性試験及び作文試験)平成4年9月13日
 - ・第二次試験(人物試験及び身体検査)平成4年10月21日から11月5日までの指定する日
- 〈合格発表〉**
- ・第一次試験 平成4年10月16日
 - ・最終合格 平成4年11月30日
- 申込用紙の請求・問い合わせは最寄りの税務署総務課までお願いします。

千体川をほたるの棲む川に

闇に飛び交うほたるの光には、ほのぼのとした温かさと、幽玄さがあります。
与板土木事務所では、千体川を「ほたるの棲む川に」と、平成3年度の千体川改修工事において、ほたるブロックを採用しました。このブロックはほたるの幼虫の餌となるカワニナが生息しやすい構造になっています。
いつかは千体川がほたるでいっぱいになる。あなたも出かけてみませんか。「...こっちは水は甘いぞ...」



ホタルの住む川

町民税(第1期分)
国民健康保険税
(3期6月分)

納期限は……
6月30日です。

公営住宅入居者募集

- 下記のとおり公営住宅が空いておりますので、ご希望の方は申し込んでください。
- ・町営五軒町住宅 2戸
月額家賃 39,000円
 - ・町営安永住宅 1戸
月額家賃 16,000円
 - ・県営柳之町住宅 7戸
月額家賃 36,200円
- 尚、入居資格等詳しいことにつきましては、役場総務課住宅係へお問い合わせください。

警察官募集のお知らせ

- 平成4年度警察官(大学卒)募集が次のように行われます。
- 採用予定日**
平成5年4月1日
 - 受験資格**
昭和40年4月2日から昭和46年4月1日までに生まれた男子で、学校教育法による大学(短期大学を除く)を卒業した者又は平成5年3月31日までに卒業見込みの者。
 - 受付期間**
5月11日(月)から7月3日(金)までの間、警察署・派出所・駐在所で受付けています。
 - 試験の日時・場所**
*第1次 平成4年7月19日(日)
*場所 新潟市(新潟県庁)
この試験は、新潟県のほか、警視庁、埼玉、神奈川のうち希望する都県警察を選ぶことができます。
詳しいことは、与板警察署(☎ 72-3131)又は近くの派出所・駐在所に、お問合わせください。

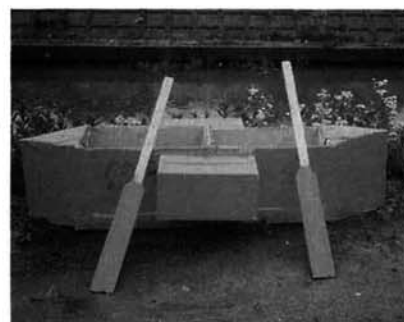
平成4年度
新潟県保母試験

- ・試験期日 7月28・29日
- ・申請受付期間 6月19～26日

実施要項の必要な方は、役場窓口まで。

イベントのお知らせ 手づくりボートレース大会 パート2

5月の広報よいたを読んで、「段ボールで本当に浮くの?」と、疑問をもたれた方も多いと思います。でも大丈夫、実行委員により下記の写真のように立派なボートが完成しました。
ボートの材料は、段ボール、ボンド(速乾ボンド)、ガムテープ(表面が布)、アクリル系水性ペイント。オールは、木の板を切断して造りました。
まだまだ改良の余地があり、いろいろなアイデアを期待します。優勝めざしてがんばってください。(手づくりボートレース実行委員会)



雨の日の交通事故に 気をつけましょう

6月は、梅雨前線の活発化により、長雨とジメジメした高温多湿の季節で、肉体的、精神的に不快感を感じる月です。
このため、この時期には雨天が直接・間接に原因となった交通事故、特に二輪車(含む原付車)・自転車事故等が多発する傾向にあります。
梅雨どきの交通事故防止に努めましょう。

児童手当受給者の皆さんへ

6月期児童手当(平成4年2月～5月分)を、6月10日にご指定の金融機関へ振込みいたしましたので、ご確認ください。
現在受給者全員に「現況届」の用紙をお送りしてあります。これは児童の養育の状況などを年1回確認するためのものです。届を提出しないと6月以降の手当が受けられなくなることがありますので、期限まで必ず提出してください。

与板保育園から 育児講座(講演会)のご案内

- ・とき 6月19日(金)
午後7時30分～9時
 - ・ところ 与板保育園
 - ・テーマ 「乳幼児期の健康について」
 - ・講師 与板町役場 金丸保健婦
- 乳幼児期にかかりやすい伝染病や予防接種についてなど、お子さんの健やかな発育のために必要なことを、ご一緒にお聞きになりませんか。

ご寄贈ありがとうございました

「新しい明るい街づくり運動」の一環として、東北電力(株)長岡営業所長殿より次のとおりご寄贈いただきました。
大変ありがとうございました。

- ・街路灯 3灯

ご寄付のお礼

与板町社会福祉協議会へ、次のとおりご寄付を頂きました。大変ありがとうございました。

- ・金 1,429円 とまとの会様

 **緑の羽根募金**
271,254円
*ご協力ありがとうございました。